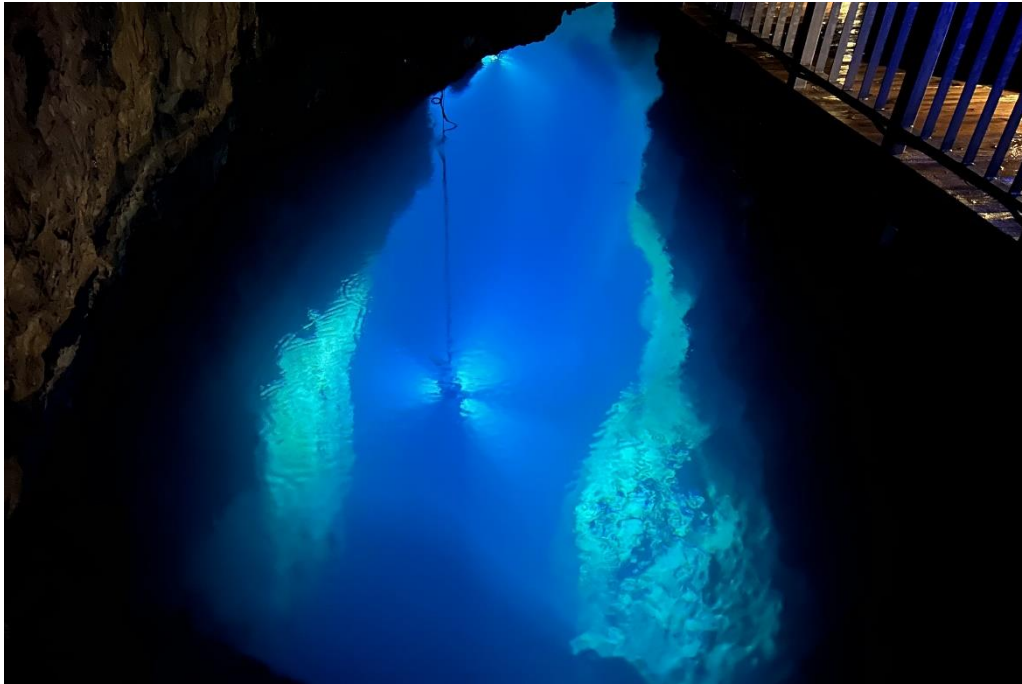


プレスリリース
報道関係者各位

2024年4月30日
休暇村陸中宮古

鍾乳洞と5種類のコウモリが国の天然記念物の「龍泉洞」と、大谷翔平選手も絶賛した「岩泉ヨーグルト」 休暇村陸中宮古では2つの感動を味わえる宿泊プランを実施します

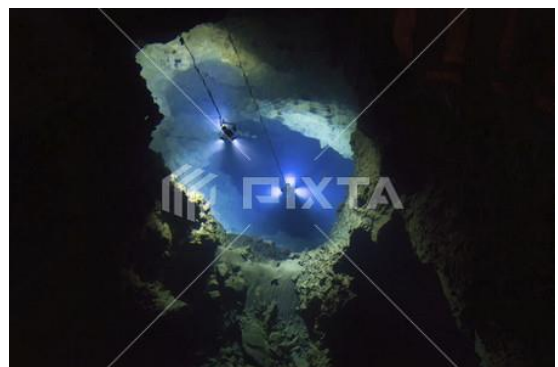
岩手県の沿岸部のほぼ中央、三陸復興国立公園に位置するリゾートホテル「休暇村陸中宮古」（所在地：岩手県宮古市崎鍬ヶ崎、支配人：嶋田 哲也）の隣町に、本州一の広さを誇る町「岩泉町」があります。世界有数の透明度を誇りドラゴンブルーの地底湖を持つ「龍泉洞」は、ここにしかない美しさで人々を魅了。また、同町のゆたかな自然で育った牛の生乳から作り出される「岩泉ヨーグルト」は、コクがありもちりとした食感で、誰もが絶賛する美味しさです。休暇村陸中宮古では、その感動を味わって貰いたいと「龍泉洞入洞券&岩泉ヨーグルト満喫セット付宿泊プラン」を販売します。



まるで宝石のような美しさを持つ第2地底湖（水深38m）

◆日本三大鍾乳洞「龍泉洞」

龍泉洞は日本三大鍾乳洞の1つで、洞内に棲むコウモリと共に国の天然記念物に指定されています。現在も調査が継続中で未知の部分もまだまだ多く、見つかった地底湖の内3つが公開中です。中でも第3地底湖は水深98mで、ドラゴンブルーと呼ばれ、独特で神秘的な輝きを保つ水は言葉を失うほど。また、洞内には耳の長いウサギコウモリ、鼻が複雑な構造をもつクガシラコウモリなど学術的にも貴重なコウモリが棲んでいます。冬季には冬眠中のコウモリを見つけに行く「コウモリうおっちゃんぐ」も開催予定です。



どこまでも澄んだドラゴンブルーの第3地底湖（水深98m）

◆大谷翔平選手も絶賛！岩泉ヨーグルト

岩泉ヨーグルトは、岩泉町の豊かな自然で大切に育った牛の生乳が使用されており、深いコクのある美味しさが特徴です。試作を重ね独自のブランド乳酸菌を開発。添加物を使わずに生乳と乳酸菌の力だけで生まれた、もっちりとした食感と飽きのこないすっきりとした味が岩手県民から愛されている理由です。岩手県出身の大リーガー大谷翔平選手も「世界一美味しい」と絶賛したヨーグルトです。



「高品質原料乳」と、「独自のブレンド乳酸菌」からつくる本格的なヨーグルトでもっちりとした食感が特徴です

《休暇村陸中宮古 龍泉洞入洞券&岩泉ヨーグルト満喫セット付プラン》

国の天然記念物の「龍泉洞入洞券」と、「低温長時間発酵」にぴったりのアルミの容器に入ったヨーグルト、生乳のコクと香りを残した味わいが特徴の飲むヨーグルト、「龍泉洞の水」を原料にした甘さ控えめ、炭酸抑えめの究極のサイダーをセットにしたお得な宿泊プランを期間限定で販売します。

期 間：2024年5月4日(土)

～6月30日(日)まで

料 金：平日2名1室利用 1泊2食付

大人1名 15,800円(税込)～

※2名様でお申し込みください

岩泉ヨーグルト満喫セット

- ・岩泉ヨーグルトプレーンタイプ 1kg×1個
- ・岩泉ヨーグルト加糖タイプ 1kg×1個
- ・岩泉飲むヨーグルト 720ml×1本
- ・龍泉洞サイダー340ml×2本

※岩泉ヨーグルト満喫セットは大人2名様につき1セットです。

※お土産は後日ご自宅にお送りいたします。

※龍泉洞入洞券は大人1名様につき1枚つきます。



休暇村オリジナル 岩泉ヨーグルト満喫セット

◆休暇村陸中宮古は4月10日に創立50周年を迎えました！

陸中海岸のほぼ中央に位置する休暇村陸中宮古。今年4月10日に創立50周年を迎えました。遙か太平洋を見渡す海岸沿いには随所に景勝地があり、三陸の景観や遠野・平泉への観光拠点としても至便です。敷地内の遊歩道の展望台から昇る本州最東端宮古市の「日の出」は圧巻です。夕食や朝食は三陸の「海の幸」と「山の幸」をお好きなだけ味わえるビュッフェスタイルでご提供しています。ハーフサイズの牛乳瓶にギュッと詰め込まれた海鮮を豪快にご飯に盛り付けて食べる、大人気の新ご当地グルメ「瓶ドン」は朝食でご提供しています。



遊歩道から眺める絶景ポイント ウミネコの繁殖地としても有名な姉ヶ崎展望台

所在地：〒027-0096 岩手県宮古市崎鍬ヶ崎 18-25-3

支配人：嶋田哲也

URL：<https://www.qkamura.or.jp/miyako/>



「海の幸」「山の幸」を堪能できる「三陸のシーサイドビュッフェ」



海の幸がギュギュッと詰まった宮古名物の瓶ドンは朝食のビュッフェをご用意しています

◆自然にときめくリゾート 休暇村

日本の景色を代表する国立公園・国定公園など優れた自然環境の中にあるリゾートホテル。35か所ある休暇村は、「自然にときめくリゾート」のコンセプトのもと、地元の食材を活かした料理や、地域の自然、文化、歴史とのふれあいプログラムなど、その土地ならではの魅力にふれる場を提供し、すべてのお客様に心が自然にときめくひとときをお届けします。



【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

休暇村陸中宮古 担当：平野 裕太郎 / 川窪 小夏
TEL：0193-62-9911 FAX：0193-62-9913
MAIL：qkamura_pr@qkamura.or.jp